

ifi

iDSD **VALKYRIE**

ユーザーマニュアル

このたびは、NEO シリーズ Stream をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

iDSD Valkyrieは、バランスUSBおよびBluetooth対応のUltra-res DAC+ヘッドホンアンプです。

特徴

デジタル

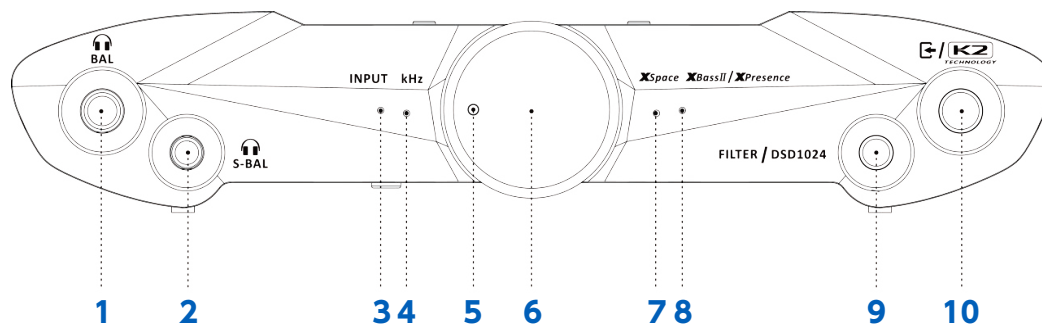
- クアッドスタックDAC：インターリーブ構成の4x DACが卓越した解像度を実現
- スタジオグレードのCrysopeia FPGAリマスタリングエンジンがPCMおよびDSDファイルをDSD512またはDSD1024にアップコンバート
- JVC KENWOODのK2HDテクノロジーを含む8種類のデジタルフィルターを選択可能
- Bluetooth5.4を搭載したQualcommのフラッグシップチップQCC5181を搭載し、最新のaptX Losslessコーデックをサポート
- Ultra-res digital audio：32ビット/768kHz PCM、DSD512
- 20V対応のQC3.0と5-12V対応のQC2.0をサポートする電源

アナログ

- 驚異的な5,700mWのパワー(最大) - 最もタフな負荷のヘッドホンを極めて簡単にドライブ
- 次世代xMEMSヘッドホンドライバーテクノロジー用のカスタムバイアス、EQ、アンプ回路
- XSpace、XBassII、XPresence - サウンドステージと周波数特性をヘッドホンに合わせて調整可能
- 3つの電源モード：Normal／低感度ヘッドホン用Turbo／最大出力19.6Vの最も要求の厳しいヘッドホン用Nitro
- iEMatchは、高感度インイヤーモニター型イヤホン(IEM)に合わせて出力を最適化
- トップグレードのオーディオマニア向け回路部品が、卓越した音の純度を実現

一般

- マルチオペレーション
- デジタルとアナログを分離したPCBによりクロストークを最小化
- バッテリーまたは主電源で駆動：アクティブノイズキャンセリング機能付きiPower電源付属
- 大容量21700mAhリチウムイオンバッテリー構成により、強力なアンプパワーにもかかわらず最大18時間の再生時間を実現
- ワイヤレスOTAファームウェアアップデートが可能なiFi Nexis対応
- カスタムメイドのトラベルケースとNordic刻印入り化粧箱付属



1. バランス4.4mmおよびxMEMSヘッドホン出力端子

- I) バランス4.4mm
- II) xMEMSモード

2. S-Balance 3.5mmヘッドホン出力端子

3. 入力LED表示

4. オーディオフォーマットLED (kHz) 表示

5. ボリュームLED表示

6. マルチファンクションダイヤル

- I) 電源オン/オフ
- II) アナログボリューム
- III) ミュート/アンミュート

P.7

P.7

P.7

P.8

P.8

P.8

P.9

P.9

P.9

P.10

P.10

IV) ボリュームロック (ダブルタップ)

V) 強制シャットダウン

7. XSpace Matrix LED表示

8. XBass IIとXPresence LED表示

9. フィルターとDSD1024ボタン

I) フィルター (PCM-アップサンプリング)

II) DSD1024 (DSDリマスタリング)

10. 入力セレクトター/K2HDテクノロジーボタン

I) 入力セレクトター (短押し≦1秒)

II) 「K2HD」テクノロジー

P.10

P.10

P.10

P.11

P.11

P.11

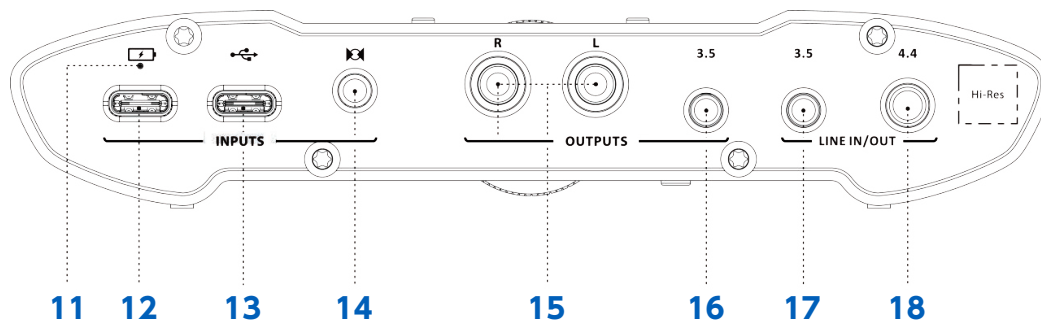
P.12

P.13

P.13

P.13

P.13

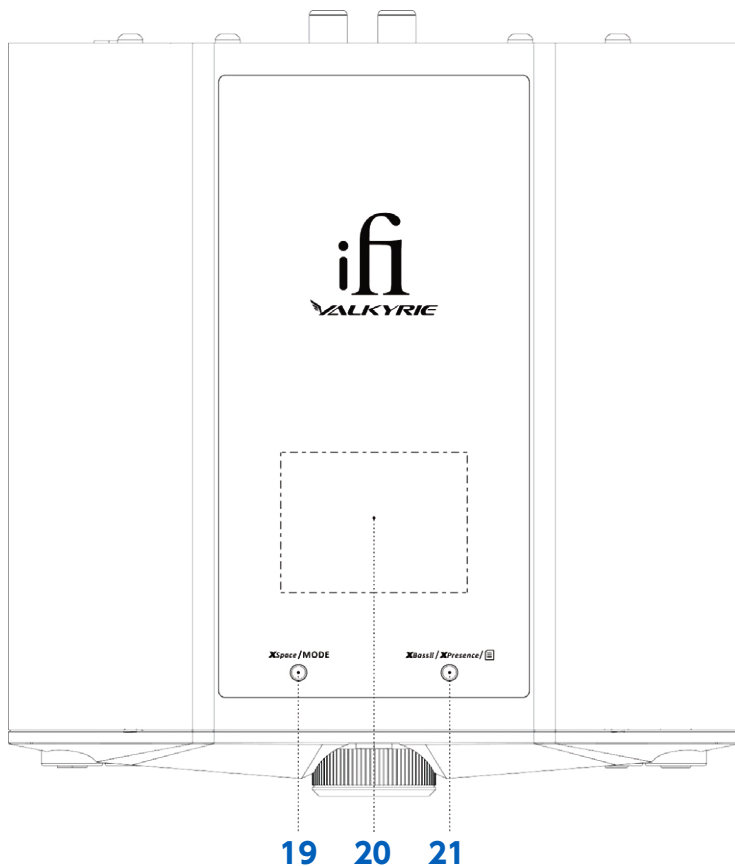


- 11. バッテリーステータスLED表示
- 12. USB-Cバッテリー充電入力端子
- 13. USB-Cオーディオおよび電源入力端子
- 14. S/PDIF (光/同軸) 入力端子

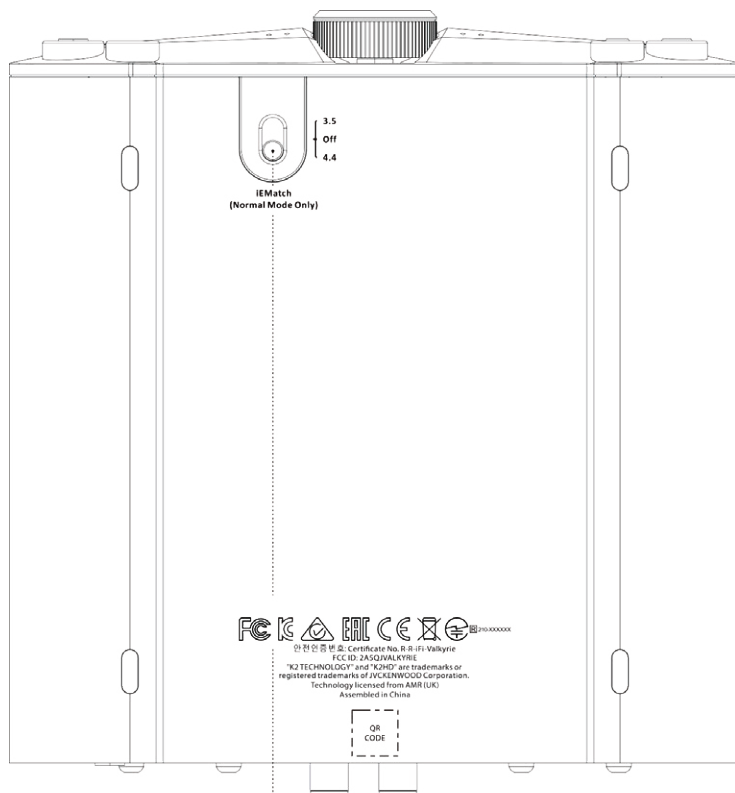
P.15
P.15
P.16
P.16

- 15. RCAライン出力端子
- 16. シングルエンド3.5mmライン出力端子
- 17. シングルエンド3.5mmライン入出力端子
- 18. シングルエンド4.4mmライン入力/バランス出力端子

P.16
P.16
P.17
P.17



19. XSpace Matrixオン/オフと電源モード選択	P.18
I) XSpace Matrixオン/オフ(短押し≦1秒)	P.18
II) パワーモード(長押し≦3s)	P.19
20. TFTディスプレイ	P.20
21. XBassII、XPresence、メニュー設定	P.20
I) XBass IIとXPresenceの設定(短押し≦1秒)	P.20
II) メニュー設定(長押し≦3s)	P.21
I) DSDリマスター	P.22
II) xMEMS	P.22
III) ブライトネス	P.22
IV) 音量同期	P.22
V) BTペアリング	P.22
VI) BTボイスプロンプト	P.23
VII) デュアルポート充電	P.23
VIII) アクティブ出力	P.23
IX) オートパワーオフ	P.24
X) 工場出荷時リセット	P.24
XI) 情報	P.24



22

22.iEMatchスイッチ

P.25

iFi Nexisアプリを使ってiDSD Valkyrieを設定

P.26

注意事項

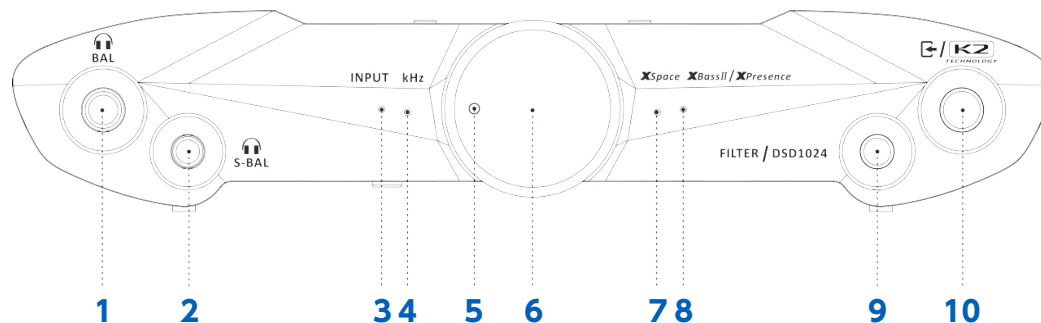
P.27

長時間の熱暴露

P.27

仕様

P.28



1. バランス4.4mmおよびxMEMSヘッドホン出力端子

I) バランス4.4mm

4.4mmバランスヘッドホンを接続します。

※iDSD Valkyrie回路の真のバランス特性を最大限に活用するため、可能であればバランスヘッドホンを使用してください。

II) xMEMSモード

xMEMSモードはxMEMSヘッドホン用に設計されています。xMEMSヘッドホンを使用するには、専用のxMEMSモードに切り替えてください。

※xMEMSトランスデューサは圧電技術であり、特定の駆動要件があります。

※xMEMSモードがオンの場合、xMEMS IEMはバランス4.4mmヘッドホン出力(1)にのみ接続してください。xMEMSモードがオンの状態で、他のタイプのヘッドホンに接続することは推奨されません。xMEMSモードをオフにしてから接続してください。

※xMEMSモードがオンになっていないときにxMEMSヘッドホンをバランス4.4mmヘッドホン端子に接続したり、xMEMSモードがオンになっているときに通常のバランス4.4mmヘッドホンをバランス4.4mmヘッドホン端子に接続するなど、このモードが誤って使用された場合、高度な回路保護を実装しており、ヘッドホンを損傷から保護しますが、その結果、音が歪みます。

2. S-Balance 3.5mmヘッドホン出力端子

3.5mmヘッドホン(標準的なTRS構成に対応)を接続します。

3. 入力LED表示

LEDの配色はiDSD Valkyrieの現在の入力モードを示します(入力チャンネル切り替えオプションについては(10)を参照)。ディスプレイ画面(20)には、現在の入力モードアイコンが同時に表示されます。

LED	入力
マゼンタ	USB
青	ワイヤレスBluetooth(接続済み)
青/赤(点滅)	ワイヤレスBluetooth(接続待ち)
青(点滅)	ワイヤレスBluetooth(ペアリング中)
緑	S/PDIF(同軸/光)
黄色	ライン(SE 4.4mm/3.5mm)

4. オーディオフォーマットLED(kHz)表示

LEDの配色は、音楽ソースからiDSD Valkyrieが受信したオーディオフォーマットとサンプリング周波数を示します。音楽ソースからiDSD Valkyrieが受信した周波数です。表示画面(20)には、現在のオーディオフォーマットとサンプリング周波数が同時に表示されます。

LED	モード
黄色	PCM 48/44.1kHz
白	PCM 768/705.6/384/352.8/192/176.4/96/88.2kHz
シアン	DSD 128/64
赤	DSD 1024/512/256

5. ボリュームLED表示

LEDの配色はiDSD Valkyrieの現在の音量レベルを示します。
ディスプレイ画面(20)は同時に音量を表示します。

LED	ボリューム
オフ	ミュート
青	ミュート～21
マゼンタ	22～41
シアン	42～61
緑	62～79
黄色	80～97
赤	98～100

6. マルチファンクションダイヤル

コントロール

- 電源オン/オフ
- アナログボリューム
- ミュート/ミュート解除
- 音量ロック(ダブルタップ)
- 強制シャットダウン

1) 電源オン/オフ

ダイヤル2秒短押しで電源オン、ダイヤル3秒長押しで電源オフ。

II) アナログ音量調節

ダイヤルを回して音量を調節します。iDSD Valkyrieのアナログボリュームは、デジタルボリュームよりも聴感上優れています。

※iDSD Valkyrieはパワーが強いため、ヘッドホンや聴力にダメージを与えないよう、最初は必ず小さな音量から始めてください。iFi audioは、誤った使用による聴力や機器の損傷について一切責任を負いません。

III) ミュート/アンミュート

ダイヤルを短く押すと、ミュート/ミュート解除ができます。

※ミュートモードを解除するには、ミュートを短押しした後にボリュームダイヤルを回すことはできません。

IV) ボリュームロック(ダブルタップ)

ノブを素早くダブルタップ<1秒>すると、音量ロックの有効/無効が切り替わります。これにより、旅行中や通勤中に誤ってボリュームノブを回してしまい、音量が急に大きくなったり小さくなったりするのを防ぐことができます。ディスプレイ(20)には音量ロックのアイコンが表示されます。

V) 強制シャットダウン

デバイスが応答しなくなった場合(どの操作に対してもフィードバックがない)、ダイヤルを10秒以上長押しすると、iDSD Valkyrieは強制的にシャットダウンします。このシャットダウンの後、デバイスを手動で再起動する必要があります。

7. XSpace Matrix LED表示

(19)を短押しで **XSpace Matrix** のオン/オフを切り替えます。**XSpace LED**が点灯すると、iDSD Valkyrieが**XSpace**ホログラフィック音場を有効にしたことを示します(19を参照)。

8. XBass IIとXPresence LED表示

(21)を短く押すと、XBass IIとXPresenceのオン/選択/オフが切り替わります。XBass IIとXPresence LEDが点灯し、XBass IIまたはXPresenceモードが有効になっていることを示します(21を参照)。

9. フィルターとDSD1024ボタン

1) フィルター(PCM-アップサンプリング)

Valkyrieは包括的なデジタルフィルター群を備えています。特定のフィルターを使用することで、PCMコンテンツを最大16倍の705.6/768kHzにアップコンバートすることができます。

ボタンを短く押すと、以下の6つのデジタルフィルターが切り替わります。ディスプレイには対応するデジタルフィルター情報(20)が表示され、ユーザーは自由に異なるデジタルフィルターモードを選択することができます。

LED

ビットパーフェクト

GTO

アポダイジング

トランジェントアライメント

標準

最小

ボリューム

デジタルフィルタリングなし、プリ/ポストリンギングなし

352.8/384kHzにアップサンプリング、最小フィルタリング、プリリンギングなし、
ポストリンギング最小

控えめなフィルタリング、プリリンギングなし、控えめなポストリンギング、128タップ

最大フィルタリング、最大プリリンギング、最大ポストリンギング、16,384タップ

控えめなフィルタリング、控えめなプリリンギングおよびポストリンギング

最小位相、スローロールオフ、最小プリリンギングおよびポストリンギング

※ GTOフィルターが選択されている場合、表示されるサンプリング周波数インジケータは352.8/384kHzのみとなり、このフィルターのアップサンプリング動作を示します。
K2HDモードとGTOフィルターの両方が有効な場合、GTOのサンプリング周波数は192kHzになります。

II) DSD1024(DSD-リマスタリング)

ボタンを長押しして、以下のオプションを選択します。メニューからDSDリマスタリングを有効にすることもできます。

オフ > DSD512 > DSD1024

有効にすると、入力されたオーディオ(DSD512を除く)は、選択したデジタルフィルターとともに、ユーザーの選択に基づいてDSD512またはDSD1024のいずれかに変換されます。これにはビットパーフェクトフィルター(定義上、デジタルフィルターは適用されません)も含まれます。

これらのデジタル処理オプションはすべて、USB、Bluetooth、S/PDIF(同軸/光)入力を含むすべてのデジタル入力ソースに適用されます。

USB以外のデジタル入力は現在、DoP経由の最大サンプリング周波数が192kHz PCMおよびDSD64に制限されています。

どのオプションが一番楽しめるか、いろいろ試してみてください。

10. 入力セレクトター/K2HDテクノロジーボタン

I) 入力セレクトター(短押し ≤ 1秒)

ボタンを使用して、次の入力オプションを選択します。ディスプレイ(20)には対応する信号入力モードのアイコンが表示され、入力LED(5)には対応する色が表示されます。

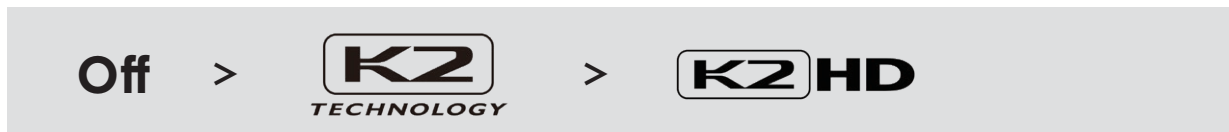


※オーディオソースに応じて入力チャンネルを選択してください。例えばUSB入力を使用する場合、入力チャンネルを「USB」に切り替える必要があります。

II) 「K2HDテクノロジー」

ValkyrieはJVCKENWOODのK2HDテクノロジーを搭載しており、変化または劣化したデジタル音声を復元することで音質を向上させるように設計されています。この処理により、オリジナルマスターレコーディングの音質に近づけます。

ボタンを長押しすると、以下のオプションが選択できます。



K2モード



特徴

JVC KENWOODのK2テクノロジーの総称で、ここではアップサンプリングなしのK2処理を示すために使用されています。

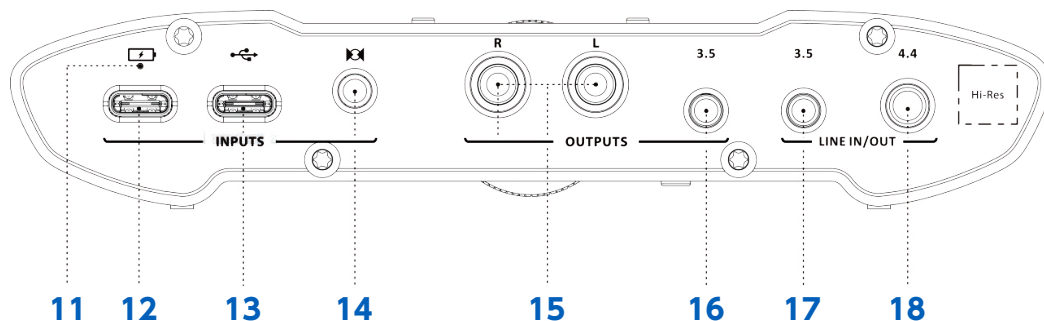


「K2HD」モードは、サンプリング周波数176.4kHz以下のPCMフォーマットのオーディオファイルに対してのみ有効です。176.4kHzを超えるPCMフォーマットでは動作しません。また、「K2HD」モードはDSDオーディオファイル形式とは互換性がなく、再生するオーディオファイルがDSD形式の場合、「K2HD」モードを有効にすることはできません。

※K2HDモードが有効な場合、再生されるサンプリング周波数が176.4kHzを超えると、自動的にK2モードに切り替わり、再生されるサンプリング周波数が176.4kHz以下になると、自動的に「K2HD」モードに戻ります。

※K2HDモードとGTOフィルターの両方が有効な場合、GTOのサンプリング周波数は176.4/192kHzです。K2HDモードが有効でない場合、GTOのサンプリング周波数は352.8/384kHzです。

※「K2 TECHNOLOGY」および「K2HD」は、株式会社JVCケンウッドの商標または登録商標です。



11. バッテリーステータスLED表示

LED	ステータス
緑	80%～100%
オレンジ	26%～79%
赤	≤25%

※充電中はバッテリーLEDが点滅します。

12. USB-Cバッテリー充電入力端子

Valkyrieは20V対応のQC3.0充電、または5V、9V、12V対応のQC2.0急速充電に対応しています。高電力を必要とするため、標準的な充電器ではフル充電に8時間、高出力充電器では2.5時間かかります。付属のUSB「タイプA」-「タイプC」ケーブル、スマートチャージャー、または24Vまでの通常の充電器を使用してください。

※iDSD Valkyrieは充電中でもバッテリーで動作します。

※iDSD Valkyrieがオフの状態でUSB電源が検出されると、LED(11)の色が変わり、さまざまな充電状態を示します。

※iDSD Valkyrieの電源がオフのときに充電することをお勧めします。Valkyrie を使用中(音楽を聴いているとき)は、使用するヘッドホンや音量レベルによって充電に時間がかかります。アクティブな使用中に充電すると、シャーシが暖かくなることがあります。

13. USB-Cオーディオおよび電源入力端子

LED

オフ

オン

ステータス

データ入力専用

充電用USB-C端子(12)に加え、この端子(13)も充電に使用可能

※メニューから「デュアルポート充電」機能を有効にすると、USB-Cオーディオ入力もデバイスを充電しますが、充電電流は制限されます。より高速に充電するには、専用のUSB-Cバッテリー充電(12)ポートを使用することをお勧めします。

※デュアル充電モードの場合、この入力に5.7V以上の電圧が入力されると、自動的に過電圧保護が働き、充電されません。

※PCで使用するには、iFiのWindowsドライバをダウンロードする必要があります。

※必要なドライバと最新のファームウェアアップデートについては、公式サイトをご確認ください。

14. S/PDIF(光/同軸)入力端子

Apple TV、Google Chromecast、PS5、Xbox、ハイエンドCDトランスポートなどのS/PDIFソースを接続します。

※S/PDIF同軸接続でValkyrieに接続するには、3.5mm TSジャック(チップ-信号、スリーブ-GND)を使用します。

15. RCAライン出力端子

RCA-RCAまたは他のシングルエンド相互接続経由のアナログ出力です。アクティブスピーカーやボリューム付きのアンプに接続する場合に使用します。

※「ヘッドホン+ライン出力」モードでは、Valkyrieのマルチファンクションダイヤル、または接続されたボリューム付きのアクティブスピーカー/アンプで音量をコントロールできます。ヘッドホン出力は同時にアクティブのままです。ヘッドホン出力を無効にするには、「Active Outputs」を「Headphones」か「Line Out」に変更し、ヘッドホンを外してください。

16. シングルエンド3.5mmライン出力端子

3.5mm-3.5mm、またはその他のシングルエンド相互接続を介したアナログ出力です。アクティブスピーカーやボリューム付きのアンプに接続する場合に使用します。

※「ヘッドホン+ライン出力」では、マルチファンクションダイヤル、またはボリュームコントロール付きのアクティブスピーカーやアンプで音量を調節できます。ヘッドホン出力は同時にアクティブのままです。ヘッドホン出力を無効にするには、「Active Outputs」を「Headphones」か「Line Out」に変更し、ヘッドホンを外してください。

17. シングルエンド3.5mmライン入出力端子

シングルエンド3.5mm接続端子です。入出力に対応しています。

LED

出力(可変)

入力

ステータス

入力モードがUSB、Bluetooth、S/PDIF(光/同軸)の場合

入力モードがLineの場合

※背面端子はDACセクションの出力と並列なので、ValkyrieをDACとして使用する際は、ライン入力に接続されているケーブルを外すことをお勧めします。

※「ライン出力」モードの場合、この3.5mm端子からの音量レベルは固定されます。ボリュームやヘッドホンアンプの設定は影響しません。このソースに3.5mmヘッドホンを接続しないでください。フルボリュームはヘッドホンや聴力を損傷する可能性があります。

18. シングルエンド4.4mmライン入力/バランス出力端子

ペンタコン4.4mm接続端子です。入出力に対応しています。

LED

出力(可変)

入力

ステータス

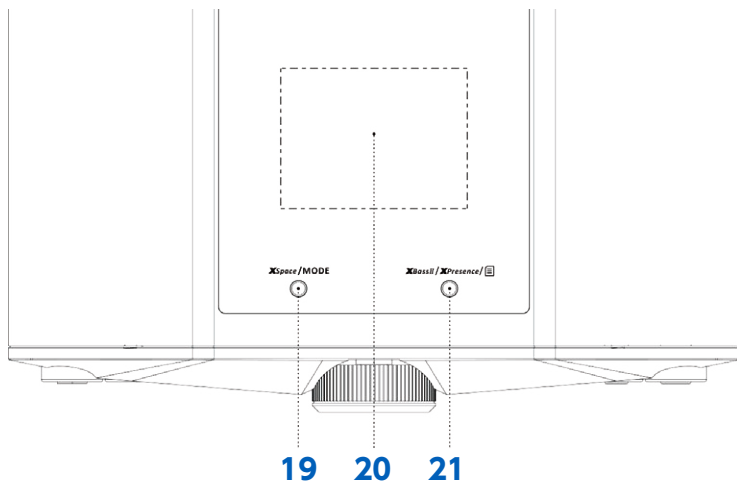
入力モードがUSB、Bluetooth、S/PDIF(光/同軸)の場合

入力モードがLineの場合

※背面端子はDACセクションの出力と並列なので、ValkyrieをDACとして使用する際は、ライン入力に接続されているケーブルを外すことをお勧めします。

※xMEMSモードの場合、ライン入力としての入力インピーダンスは非常に低くなります。xMEMSモードでは、10Ω以下の低インピーダンス出力のアナログソースをご使用ください。USB、S/PDIF、Bluetoothを使用したデジタルソースからの再生時(ライン出力モード時)は、アナログソースのプラグを抜いてください。

※「ライン出力」モードの場合、この4.4mm端子からの音量レベルは固定されます。ボリュームやヘッドホンアンプの設定は影響しません。このソースに4.4mmヘッドホンを接続しないでください。フルボリュームはヘッドホンや聴力を損傷する可能性があります。



19. XSpace Matrix オン/オフと電源モード選択

I) XSpace Matrix オン/オフ (短押し≤1s)

ボタンを短く押す(≤1秒)と、**XSpace Matrix**のオン/オフが切り替わり、ホログラフィックな音場が再生されます。ディスプレイ(20)には対応するアイコンが表示され、**XSpace LED**(7)が点灯します。

ヘッドホンをスピーカーで聴いているかのように聴くために設計された、純粋なアナログ信号処理回路です。これは、リスニングを不安にさせる「頭の中で音楽が鳴っている」感覚に対処するものです。

II) パワーモード(長押し≦3秒)

高感度インイヤーマニター型イヤホン(IEM)から最も要求の厳しいオーバーイヤーマニター型イヤホンまで、さまざまなヘッドホンを駆動するために3種類の出力レベルが用意されています。

ボタンを長押し(≦3秒)すると、以下のパワーモードオプションが切り替わり、ディスプレイ(20)には対応するアイコンが表示されます。



一般モード(一般的なヘッドホンでのバッテリー持続時間)

入力モード	パワーモード	ヘッドホンタイプ	リスニング時間
デジタル	Normal	高感度IEM	最大18時間
	Turbo	中感度	最大14時間
	Nitro	最も要求の多いもの	最大 8時間
アナログ	Normal	高感度IEM	最大32時間
	Turbo	中感度	最大24時間
	Nitro	最も要求の高いもの	最大13時間

xMEMSモード(xMEMSヘッドホンでのバッテリー持続時間)

入力モード	パワーモード	DCバイアスレベル	リスニング時間
デジタル	Normal	10V	最大13時間
	Turbo	12V	最大11時間
	Nitro	14V	最大 9時間
アナログ	Normal	10V	最大19時間
	Turbo	12V	最大17時間
	Nitro	14V	最大15時間

※過度のゲインを使用すると、聴覚や接続したヘッドホンが損傷することがあります。AMR/iFi audioは、誤った使用によるいかなる損害/傷害にも責任を負いません。

20. TFTディスプレイ

TFTディスプレイには、現在の入力チャンネル、サンプリング周波数、バッテリーレベル、ボリュームレベル、オーディオフォーマット、ゲインモード、XSpace、XBass、XPresence、「K2」モード、デジタルフィルターが表示されます。

21. XBassII、XPresence、メニュー設定

1) XBass IIとXPresenceの設定 (短押し≤1秒)

ディスプレイ(20)に対応するアイコンが表示され、XBass IIとXPresence LED(8)が点灯します。



XBass IIは、元の音楽をより正確に再現するために、失われた低音域のレスポンスを「追加」するように設計されたアナログ回路です。

※ヘッドホンの周波数特性の研究により、純粋にフラットなレスポンスは正しくない可能性があることがわかりました。私たちの長い歴史を持つXBassは、必要とされる低域補正のプロファイルに適合しています。しかし、多くのヘッドホンをより「自然な」サウンドにするためには、ある程度のアッパーミッドレンジのブーストが必要であることも示されました。

このアッパーミッドレンジ領域は通常「プレゼンス」領域と呼ばれ、私たちはアッパーミッドレンジの補正を示すためにこの用語を使用しました。iDSD Valkyrieでは、Bass補正のみ、Presence補正のみ、またはBass補正とPresence補正の両方を選択するオプションがあります。

※XBass II、XPresence、XSpace Matrixシステムには、音質を阻害するDSPは使用されていません。最高品質のディスクリートコンポーネントを使用し、純粋にアナログ領域で動作します。そのため、オリジナル音楽の明瞭さと解像度はそのまま維持されています。

II) メニュー設定 (長押し $\geq 3s$)

コントロール

- DSDリマスター
- xMEMS
- ブライトネス
- ボリューム同期
- BTペアリング
- BTボイスプロンプト
- デュアルポート充電
- アクティブ出力
- オートパワーオフ
- 工場出荷時リセット
- 情報

※マルチファンクションダイヤルを回して機能を選択し、短押しして選択を確定するか、オン/オフモードを切り替えます。10秒以内に操作がない場合、ディスプレイはホーム画面に戻ります。

I) DSDリマスター

ダイヤルを短く押し、OFF > DSD512 > DSD1024リマスタリングを選択します。DSDリマスタリングの操作方法は、「(9) FILTER (PCM-アップサンプリング)」の項を参照してください。

II) xMEMS

ダイヤルを短く押すと、xMEMSモードのオン/オフが切り替わります。このモードはxMEMSヘッドホン用に設計されています。xMEMSヘッドホンを使用するには、xMEMSモードをオンにします。デフォルトではオフになっています(1-II参照)。

III) ブライツネス

ダイヤルを短く押し、TFTディスプレイ画面の明るさ「ソフト>ブライツ>オート」を選択します。初期設定は「ブライツ」です。

ブライツ	輝度モード。ディスプレイの明るさは常に明るいまです。
ソフト	ソフト輝度モード。ディスプレイの明るさを常にソフトに保ちます。
オート	オートスリープモード。10秒以内に何も操作しないと、ディスプレイの電源が切れます。

IV) ボリューム同期

ダイヤルを短く押すと、ボリューム同期のオン/オフが切り替わります。デフォルトではオフになっています。

V) BTペアリング

Bluetooth入力が選択されると、INPUT LED (3) が青く点滅し、以前にペアリングされたデバイスを検索します。保存されているデバイスが見つからない場合、自動的にペアリングモードになり、青/赤に点滅します。

「PAIR」を選択し、Bluetooth経由でソース機器とペアリングします。入力LED(3)が青/赤に点滅し、画面上のBluetoothアイコンが同期して点滅します。ペアリングするには、ソース機器(携帯電話など)で「iFi Lossless Audio」Bluetoothデバイスを探します。

iDSD ValkyrieはペアリングしたBluetoothデバイスを最大8台まで保存できます。以前に保存されたデバイスをすべて削除するには、工場出荷時リセットを実行してください。

※iDSD ValkyrieはaptX Lossless、aptX Adaptive、aptX、LDAC、LHDC/HWA、AAC、SBC経由でBluetooth信号を受信します。

VI) BTボイスプロンプト

ダイヤルを短く押すと、Bluetooth音声アナウンスのオン/オフを切り替えることができます。デフォルトではオンになっています。

VII) デュアルポート充電

ダイヤルを短く押してデュアル充電のオン/オフを切り替えます。デフォルトではオフになっています。(13)を参照してください。

VIII) アクティブ出力

このモードは、iDSD Valkyrieのヘッドホン出力とアナログライン出力が同時に動作するか、独立して動作するかを決定します。

ダイヤルを短く押すと、「ヘッドホン+ライン出力」または「ヘッドホン or ライン出力」が選択できます。デフォルトは「ヘッドホン + ライン出力」です。

ヘッドホン or ライン出力

ヘッドホン出力ポート(1)と(2)が使用中の場合、ライン出力ポート(15)、(16)、(17)、(18)は自動的にミュートになります。同様に、ライン出力ポートが使用中の場合、ヘッドホン出力はミュートされます。

ヘッドホン + ライン出力

ヘッドホン出力ポート(1)(2)とライン出力ポート(15)(16)(17)(18)の信号を同時に出力します。

※「ヘッドホン+ライン出力」モードでは、マルチファンクションダイヤル、またはボリュームコントロール付きのアクティブスピーカー/アンプで、ヘッドホン(1)(2)またはライン出力ポート(15)(16)のボリュームをコントロールします。

IX) オートパワーオフ

ダイヤルを短く押すと、オートパワーオフのオン/オフが切り替わります。

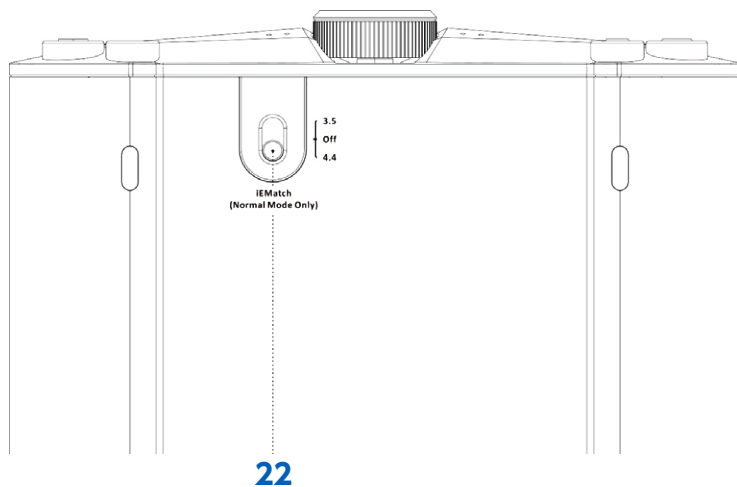
X) 工場出荷時リセット

工場出荷時リセットを実行するには、「Reset」を選択します。画面に「RESET...」オプションが表示され、操作が成功するとデバイスが再起動します。

※工場出荷時リセットにより、以下の設定が変更されます - 保存されたBluetoothペアリングがすべて削除されます; デジタルフィルタリングがデフォルトでBPになります; Bluetooth音声アナウンスが有効になります; 画面の明るさがHighに戻ります; 入力チャンネルがUSBに戻ります; ボリュームが74dBに設定されます; ゲインがデフォルトで0dBになります; XBassII、XPresence、XSpaceがオフになります。

XI) 情報

デバイス名と現在のXMOSおよびIOTバージョン番号を表示します。



iEMatch	3.5	=3.5mm headphones
	off	Off
	4.4	=4.4mm headphones

※ 4.4mmヘッドホンには4.4mm設定を、3.5mmヘッドホンには3.5mm設定を使用することをお勧めします。
そうしないと、iEMatch機能は効果的に動作しません。

23. デバイスロック

デバイスロックは、**XSpace** (19) と **XBass II** (21) の両ボタンを同時に短く押すことで有効/無効になります。これにより、移動中や通勤中などに誤ってボリュームを回したり、ファンクションボタンを押したりして、音量が急に増減したり、他の機能が切り替わったりするのを防ぐことができます。ディスプレイ (20) には、デバイスロックアイコンが表示されます。

iFi Nexisアプリを使ってiDSD Valkyrieを設定



“iFi Nexis”



Nexisアプリをダウンロードして、追加機能と将来のアップデートをお楽しみください。

iFi Nexisアプリ内で「iDSD Valkyrie」を検索してください。

iFi Nexisアプリは、OTAアップグレード*、リモートコントロール**など、iDSD Valkyrieのすべての機能と設定を使用するのに役立ちます。

* OTA (Over-the-Air) 技術により、ネットワーク経由での自動ファームウェアアップデートが可能です。

** iDSD Valkyrieのすべての機能や設定をより簡単に、便利に、自由に調整するために、従来のリモコンに代わる便利で使いやすいデバイスコントロール方法をユーザーに提供します。iFi NexisアプリはWi-FiまたはBluetoothで接続します(アプリで選択可能)。



QRコードをスキャンして、YouTubeでiFi audio iDSD Valkyrieの公式ビデオをご覧ください。

注意事項

1. 極端な高温、低温、多湿を避けてください。
2. iDSD Valkyrieを落としたり、押しつぶしたりしないでください。
3. 不快感や痛みがある場合は、音量を下げるか、一時的に使用を中止してください。
4. 聴力障害を防ぐため、長時間大音量で聴かないでください。
5. 多くの音楽プレーヤーソフトウェアやオペレーティングシステムは、音量制御に関する工業規格(ヒューマンインターフェースデバイスのUSBデバイスクラス定義など)を適切に適用していないため、オーディオを再生する前に、必ずイヤホン、ヘッドホン、またはラウドスピーカーの実際の出力音量を確認してください。疑わしい場合は、音楽を再生する前にiDSD ValkyrieのVolume Syncをオフにし、音量を最小にしてください。

長時間の熱暴露

iDSD Valkyrieは通常使用中に非常に暖かくなることがあります。iDSD Valkyrieを使用する際は、硬く安定した、風通しの良い作業台の上に置くことが重要です。

■仕様

デジタルステージ

ハイレゾ対応 : ネイティブDSD512とDSD1024リマスタリング
PCM 768kHz

Bluetoothフォーマット : aptX Lossless、aptX Adaptive、aptX、LDAC、LHDC/HWA、AAC、SBC

ラインステージ

ライン出力レベル

バランス4.4mm(固定) : 4.1V (200k Ω)
シングルエンド3.5mm(固定) : 2.05V (100k Ω)
シングルエンドRCA(可変) : 2.0V (100k Ω)
シングルエンド3.5mm(可変) : 2.0V (100k Ω)

SN比

バランス4.4mm(固定) : $\geq 116\text{dB (A)}$ @0dBFS
シングルエンド3.5mm(固定) : $\geq 114\text{dB (A)}$ @0dBFS
シングルエンドRCA(可変) : $\geq 113\text{dB (A)}$ @0dBFS
シングルエンド3.5mm(可変) : $\geq 113\text{dB (A)}$ @ 0dBFS

DNR

バランス4.4mm(固定) : $\geq 116\text{dB (A)}$ @-60dBFS
シングルエンド3.5mm(固定) : $\geq 114\text{dB (A)}$ @-60dBFS
シングルエンドRCA(可変) : $\geq 113\text{dB (A)}$ @-60dBFS
シングルエンド3.5mm(可変) : $\geq 113\text{dB (A)}$ @-60dBFS

THD+N

バランス4.4mm(固定)	:	$\leq 0.002\%$ (20-20kHz)
シングルエンド3.5mm(固定)	:	$\leq 0.002\%$ (20-20kHz)
シングルエンドRCA(可変)	:	$\leq 0.003\%$ (20-20kHz)
シングルエンド3.5mm(可変)	:	$\leq 0.003\%$ (20-20kHz)

出力インピーダンス

バランス4.4mm(固定)	:	$\leq 205\Omega$
シングルエンド3.5mm(固定)	:	$\leq 105\Omega$
シングルエンドRCA(可変)	:	$\leq 100\Omega$
シングルエンド3.5mm(可変)	:	$\leq 100\Omega$

ヘッドホンステージ

ヘッドホン出力	:	バランス4.4mm / S-Balance* 3.5mm
---------	---	------------------------------

最大出力

バランス	:	$> 19.6V/640mW$ (@600 Ω); $> 13.5V/5,700mW$ (@32 Ω)
S-Balance*	:	$> 9.8V/160mW$ (@600 Ω); $> 8.9V/2,475mW$ (@32 Ω)

RMS出力パワー

バランス	:	$> 12.0V/2,250mW$ (@64 Ω)
S-Balance*	:	$> 8.5V/2,258mW$ (@32 Ω)
xMEMS	:	28Vpp(バランス4.4mm)、22 Ω 、10-14V DCバイアス

出力インピーダンス

バランス	:	$\leq 0.3\Omega$ 、iEMatchを有効化で $\leq 2.2\Omega$
S-Balance*	:	$\leq 0.2\Omega$ 、iEMatchを有効化で $\leq 2.1\Omega$

SN比

デジタル入力	:	$\geq 114\text{dB (A)}$ (バランス4.4mm/S-Balance* 3.5mm)
アナログ4.4mmライン入力	:	$\geq 120\text{dB (A)}$ (バランス4.4mm/S-Balance* 3.5mm)
アナログ3.5mmライン入力	:	$\geq 119\text{dB (A)}$ (バランス4.4mm/S-Balance* 3.5mm)

DNR

デジタル入力	:	$\geq 115\text{dB (A)}$ (バランス4.4mm/S-Balance* 3.5mm)
アナログライン入力	:	$\geq 120\text{dB (A)}$ (バランス4.4mm/S-Balance* 3.5mm)

THD+N

バランス	:	$\leq 0.004\%$ (バランス@2.4V 16 Ω) @ (20-20kHz)
S-Balance*	:	$\leq 0.004\%$ (S-Balance* @1.27V 16 Ω) @ (20-20kHz)

チャンネルセパレーション

バランス	:	$\leq -88\text{dB}$ (4V 1kHz @600 Ω)
S-Balance*	:	$\leq -88\text{dB}$ (2V 1kHz @600 Ω)

一般

ゲイン	:	0dB、8dB、16dB
-----	---	--------------

周波数特性 (-3dB)

ワイヤレス	:	20Hz-41kHz (LDAC @990kbps)
有線(デジタル)	:	20Hz-90kHz @USBおよびS/PDIF (同軸/光)
有線(アナログ)	:	20Hz-46kHz (バランス4.4mm/SE 3.5mm)

消費電力	
Nitro	: 13W
Turbo	: 6.5W
Normal	: 3.5W
xMEMS	
Nitro	: 6.1W
Turbo	: 5.3W
Normal	: 4.6W
バッテリー	: リチウムポリマー 20,000mAh
入力電圧	: USB-C充電対応PD/QC3.0 20V、QC2.0 5V-12V急速充電プロトコル、最大24W対応
充電時間	: 8時間(5V/2A)または5時間(9V/2A)または4時間(12V/2A)または2.5時間(20V/2A)
外形寸法	: 172×160×30mm
重量	: 882g
保証期間	: 12ヶ月間**

*シングルエンド対応バランス型

**標準的な12ヶ月間、または地域の再販業者法によって許可/要求された期間。

***仕様は予告なく変更する場合があります。

「K2 Technology」および「K2HD」はJVCケンウッド株式会社の商標または登録商標です。

詳細は公式サイトをご覧ください。

LDACおよびLDACロゴはソニー株式会社の商標です。

Qualcomm aptXおよびSnapdragon SoundはQualcomm Technologies, Inc.およびその子会社の製品です。

aptXはQualcomm Technologies International, Ltd.の商標です。

ifi